

# 当院は 無痛分娩 に対応しています。

当院は麻酔科医師、産婦人科医師、助産師、看護師が協力し、チームとして無痛分娩に対応いたします。

## 耳原総合病院ではどんな方法？

背中からカテーテルを挿入して麻酔薬を持続的に注入する「硬膜外麻酔」による分娩を行っております。カテーテルの挿入は 麻酔科医師が担当 し、5分程度でおわります。

## 痛みはどの程度 楽になるの？

無痛分娩とはいっても、痛みがゼロになるわけではなく、実際には痛みを和らげる「和痛分娩」となります。国立成育医療センターのアンケートにおいて、多くの方が 20%程度 まで痛みが軽減し、満足であったと回答されています。

## 無痛分娩のリスクはないの？

分娩が遷延したり、頭痛、発熱、また下肢の神経障害、排尿障害といった症状がおこりえますが、麻酔が終了すると症状は速やかに改善していきます。また、まれにカテーテルが くも膜下腔 という部位へ誤って挿入されてしまうことがあり、下肢の麻痺、血圧低下、呼吸抑制などを引き起こすリスクがあるので、予防対策が必要です。

## 当院での予防対策

- 1 麻酔科医師がカテーテル挿入し、くも膜下腔への迷入がないか、薬液試験投与をして確認します。
- 2 麻酔薬を持続注入中は、30分毎に血圧測定などの全身状態の確認を行います。

## 赤ちゃんに与える影響は？

硬膜外麻酔は使用する麻酔薬の量が非常に少ないので、赤ちゃんに影響を与える心配はほとんどありません。

## 費用はどれくらい？

通常の出産費用（約44万円）に加えて、一律6万円 いただいております。

入院したら  
何をしますの？

START

1にちめ

硬膜外麻酔カテーテルを挿入  
産道を開くための処置（子宮頸管熟化法）

2にちめ

子宮頸管の熟化処置  
陣痛を誘発  
我慢できない痛みになったら...  
麻酔開始

GOAL

3にちめ

誘発開始日、もしくはその翌日までにほとんどの方が分娩に至ります。

耳原総合病院  
産院の魅力

診療体制（完全予約制）  
休診日：火・土（午後）  
木（手術日）・日・祝

## 超音波エコー

妊娠中に複数回、4Dエコーを受けていただけます。費用は健診費用に含まれます。USBメモリー（有料）への取り込みも無料で行っています。

## 小児科併設

出生後は小児科医師が診察を行います。状況に応じて分娩前から立ち会うこともあります。また、併設のクリニックにてワクチンなどを継続して小児科診察を受けていただくことが可能です。

## 立ち合い分娩

陣痛期・分娩期を通してご家族の立ち合いができます。

## 母児同室・母乳育児

母児同室、母乳育児を推奨しています。産後、母児同室のお部屋は全個室です。個室の追加料金は頂いておりません。

## マタニティヨガ

（週1回開催）

胎動を感じるようになり、早産の兆候などなく経過が良好な方を対象に、マタニティヨガを開催しております。24週以降からお産までレッスンを受けることができます。